

小型・低コストな水処理装置

技術情報

ココがすごい！



技術概要

特願2009-192298

出願者：株式会社安川電機，国立大学法人佐賀大学，国立大学法人九州工業大学

水中キャビテーションとプラズマを用いた 小型・低コスト水処理装置！！

本技術は、シンプルかつ低コストな「超高度水処理装置」の開発を目指したものである。水中キャビテーションとプラズマ技術を用いる事で小型で実用的なシステムを開発している。従来技術では、付帯設備のコストが高く、またその為に小型化が困難であったが、本技術はこのような付帯設備が不要であり、シンプル・低コストな超高度水処理装置が実現可能となる。

【POINT】

・プラズマによる汚水浄化技術は、広く周知されていないため実用化へ直結した技術開発が遅れている。しかしながらプラズマ技術による水処理の効果・優位性は大変大きなものである、という事を幅広く知っていただきたい。

【応用例・活用分野 等】

- ・工場排水・下水等の処理。
- ・河川・湖水などの水質浄化等

【企業へのメッセージ】

・ディスプレイ・蛍光灯・焼却炉等に使われているプラズマ技術によって、高度かつ低コストな水処理が可能です。
どうぞお気軽にご相談下さい。



高圧側電極放電(発光部)



処理装置の外観

連絡先

機関名：国立大学法人 佐賀大学

所在地：840-8502 佐賀市本庄町1番地

担当部署：産学官連携推進機構 技術移転部門(佐賀大学TLO)

電話番号：0952-28-8151 FAX：0952-28-8186

E-mail：e7243@cc.saga-u.ac.jp

HP：http://www.alis.saga-u.ac.jp/saga-tlo02/index.html